



封魂の 退魔巫女

～母娘が悪霊に染まり
乗っ取られるまで～

20年前

クッ！
クッ！
クッ！

やっぱ
私の力では祓えない！
こうなったら…！

くっ
残念だったな
退魔の小姐

人間とは思えぬ霊力だが
俺にはまだ及ばん

あと30年以内や
20年もあれば状況は
変わって来たかもな

そうね
でもだからって
このまま好きに
させるわけには
いかないの
だから…

あなたには
私の中で眠ってもいい…！

封印術？

守、貴様！
まさかこの俺を…！
ナゼンデ？





私だって本当は嫌なんだからね
あなたみたいな
邪悪の塊の檻に
なるなんて

おのれえー
アアア

おのれ小娘え！
許すぬ！許すぬ！
この俺にこれほどの
屈辱を与えろよ！
必ず後悔させてやるぞ！！

覚えていろお！！

人間の小娘ごときに
この俺が封じられるなんて！！



悪いけど
もう術式は
発動してるの

ぐっ
アお

おおおおおお！！

キキキキキキ



できれば
もう二度と
あんなのとは
対峙したくないな



ううっ…
なんて邪悪で
重々しい霊力！
どうにか封印
できてよかった…

…っは



フッ

ただいまー！

——現在

あつ
カレーの
匂いがする！

お帰り円華
もう少しでできるから
先にお風呂に
入っちゃいなさい

美穂子さんが
遅くはない

玖条詩織
元退魔巫女
現専業主婦

玖条円華
女子校生
水泳部キャプテン



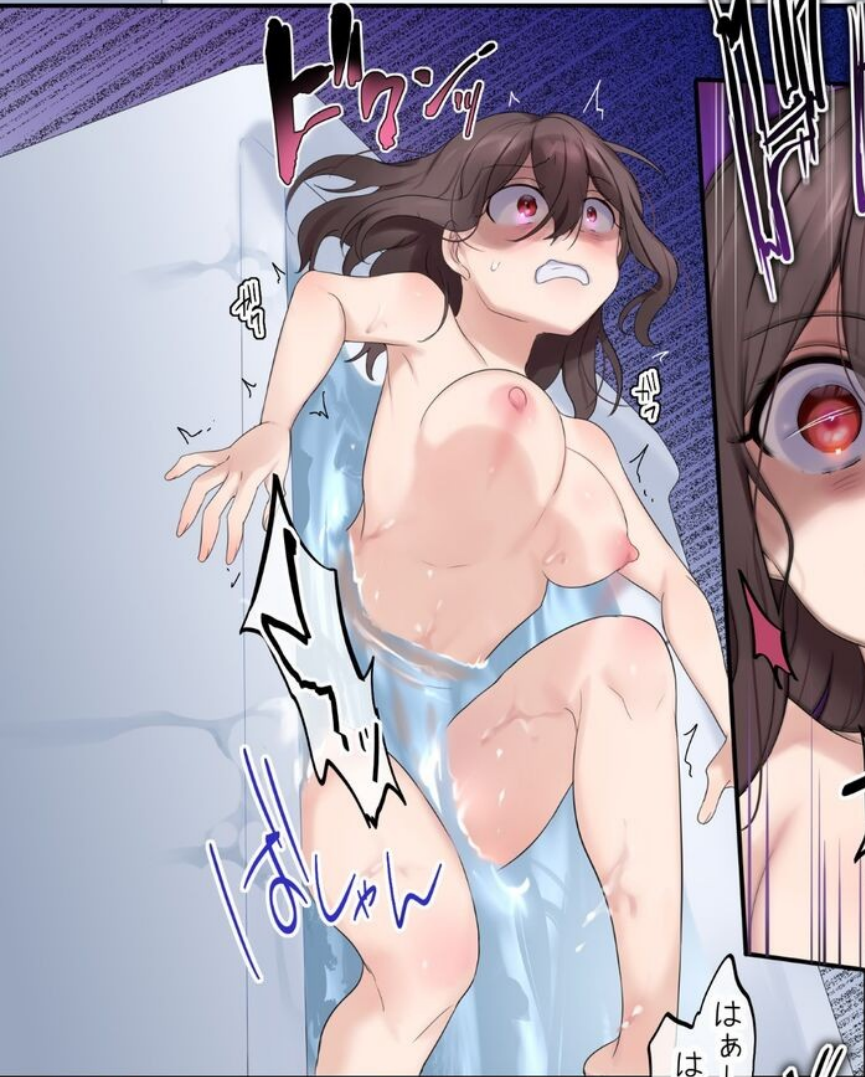
はい！
ほたて...



今日も練習
頑張ったなあ
来月の水泳大会
ちゃんと優勝
できたらいいけど

ふう〜
気持ちいい…

ちゅぽん…



ドクン

おっちゃん



はあぁ〜…

はあーっ
はあーっ



うっ
あ…？



次勝ったら
夢の3年連続制覇
頑張らないと…

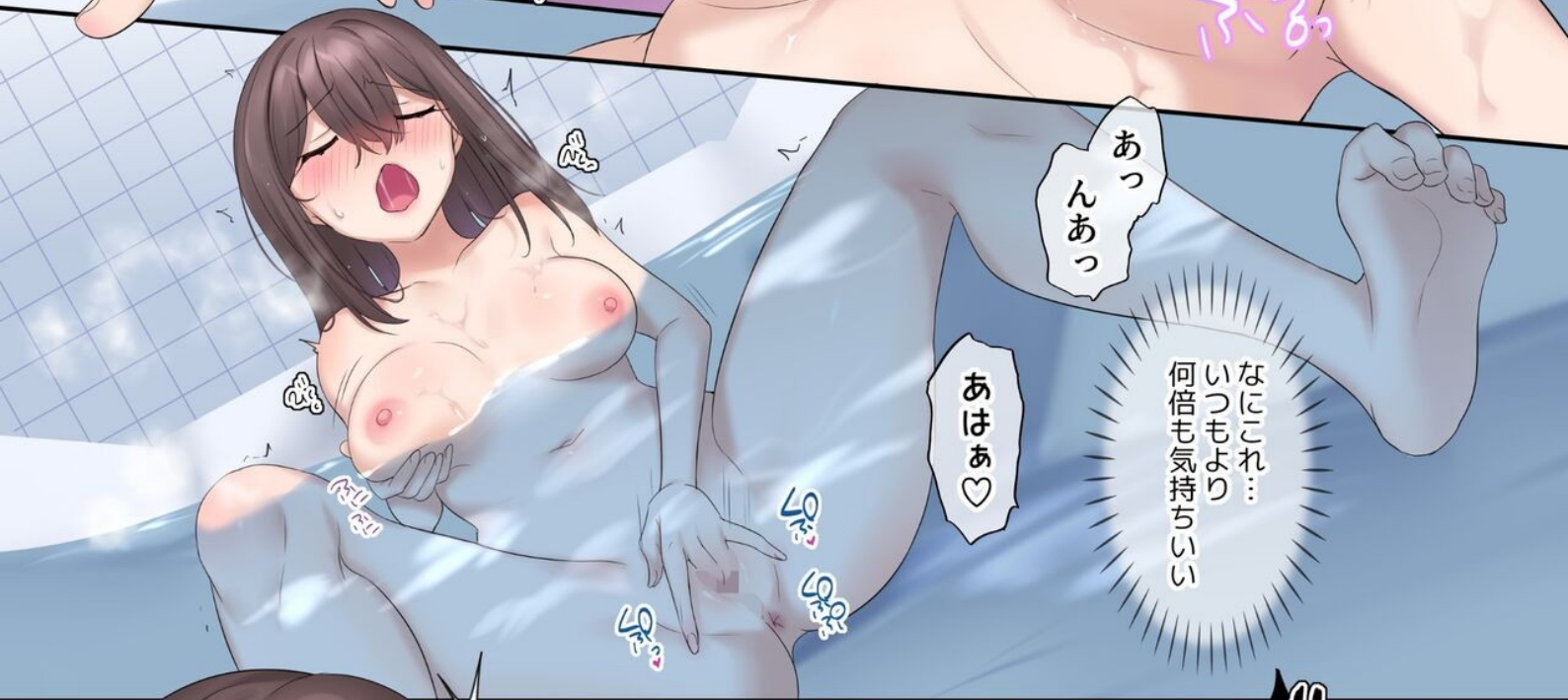


触りたい！
弄りたい！
でもなんで！
あうっ！
ううっ！



なんで…
急に…
あああっ！

はーっ
ほーっ



あっ
んあっ

あはあ♡

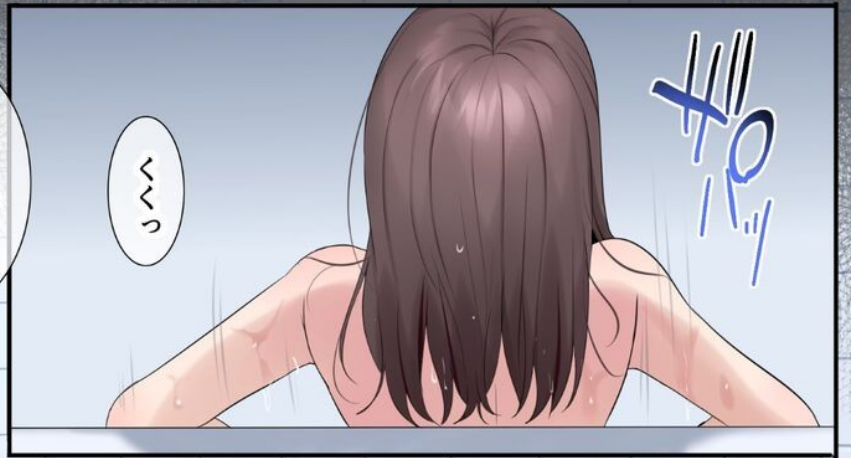
なにこれ…
いつもより
何倍も気持ちいい



んっっ！！♡♡♡



んっっ！！





くっつ
運は俺に
味方したようだよ「小娘」



あの巫女も
想定外だったようだな
子を設けたことによって
俺の力は分かれ

俺の意思に至っては
この娘へと受け継がれた
だが封印までは継承されず
こうして俺が再び目覚める
きっかけを生んでしまったよ！



だが…
せっかく人間の…それも
女の肉体を手に入れたんだ
あの小娘への復讐の前に
少し楽しませてもらうでしょう



お前自身…そして



お前のその後は



この俺にあればどの
屈辱を与えておきながら
人としての幸福を
手に入れられると思えなよ

この娘のなかで
じっくり見させて
もらっていた





その肉体を意のままに
操っているというのは
実に気分がいい

それにしても
あの小娘に
よく似ているな
さすがは親子の血縁と
言ったところか

ほっ♡
♡



あーあー

ほっ♡
♡

おっ
おっ

んっ



んあっ♡
この娘
手淫は手慣れているな…

ニお♡
こお♡

グッ♡

グッ♡



快感がせりあがって
くるぞお♡

指が
吸い込まれる♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡



わんわん

んん

あま

あ

わんわん



さて
この娘も
あの退魔巫女の
血を受け継いでいる

自身の持つ力には
まだ気づいていないようだが
あとになって抵抗されても面倒だ
どれ…少し保険を
掛けておくとしよう



ああ…
これが女の快楽か…
なるほど、気に入ったぞ
それにこの肉体が
先ほどと比べものに
ならないほどよく馴染む…

これなら
この娘のなかに眠る
我が力の一部
そして
この娘自身の霊力も
自在に扱えそうだ…!

人間の肉体というものは
存外悪くないものだ





せっかく目覚めたというのに
また封印されてしまったのは
元も子もない

よっ...

おっと

あまり俺の人格を
表に出しては
勘付かれるかもな

おん
おん

おん
おん



でもまずは...

お姉ちゃんから
手に入れないとね



ごめんね
お母さん

私、悪霊と身も心も
ひとつになっちゃった

だから約束通り
20年前のあの日のこと
私がいっぱい
後悔させてあげるね♪



その顔…今日も
盛り上がったみたいだね
美穂



うん
ちよっと
飲み過ぎたかも
はへへ…



もう
大学生活を満喫するのは
いいけどほどほどにね？

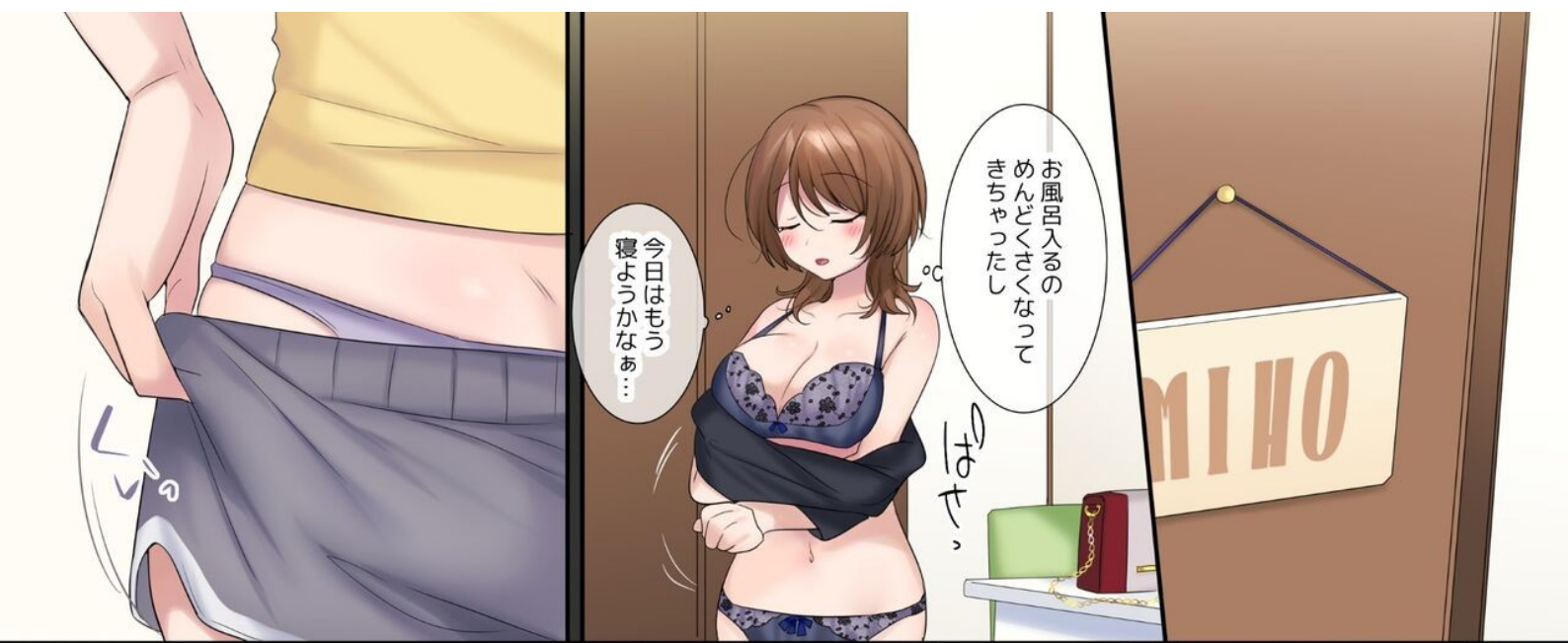
はい



はしゃ〜

ただいまあ〜

玖条美穂
女子大生
オールラウンド
サークル所属



今日はもう寝ようかなあ...

お風呂入るのめんどくさくなってきたし



あなた... 円華よね?

いるなら声くらい...?

円華...? いつの間に入ってきたの?

おかえりお姉ちゃん



飲み過ぎじゃない? 私が他の誰かに見える?

何言ってるのお姉ちゃん









あああっ!

ひっ!
あっ!

ズズ



嫌っ!

ドクン

ああっ!
これ、気持ち悪い…!!

気持ち悪いのが
入ってくる…!!

大丈夫だよ
お姉ちゃん
すぐに全部
どうでもよくなるから



くっ!?

これは…!

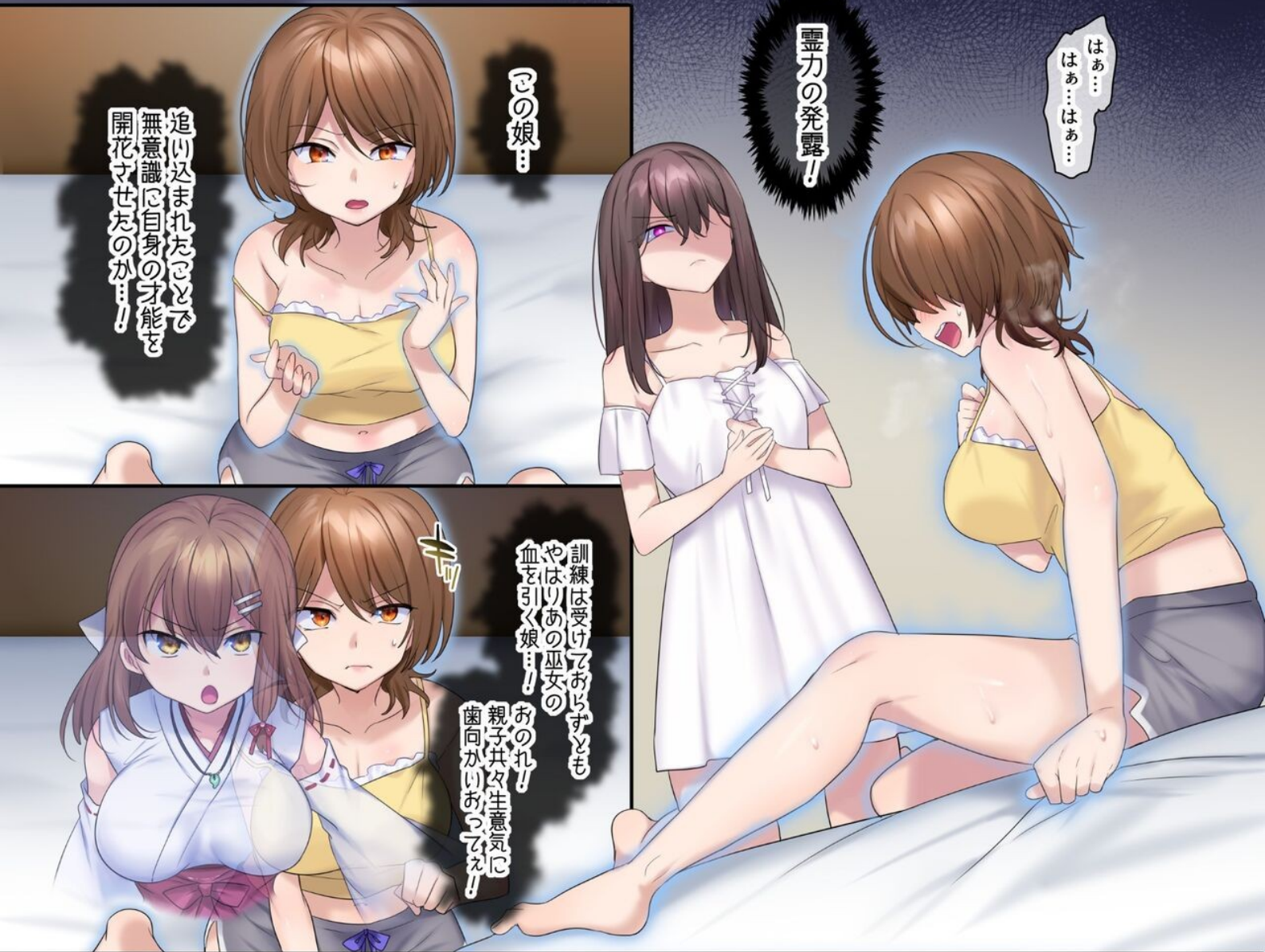
いやあああああっ!!

こゃ…

ザッザッ

ザッザッ

ザッ



はあ...
はあ...はあ...

霊力の発露!

この娘!

追い込まれたことで
無意識に自身の才能を
開花させたのか!

訓練は受けておらずとも
やはりあの巫女の
血を引く娘!
おのれ!
親子共々生意気に
歯向かいあつてえ!



...と
かつての俺なり
情うていただろつなア

だから
無駄だって
お姉ちゃん

ッ!?

あ
び

おん



今の私は
お姉ちゃんと同じ力を
持ってるんだから
打ち消すことだって
できるに決まってるでしょ？

え…？

このカラダ以外で
近づいてたら
このピンチを
切り抜けることも
できたかもしれないのに…

皮肉だよな

ひう

妹がいたのが
運の尽きだったね



それじゃあ
お姉ちゃん
今度こそ…

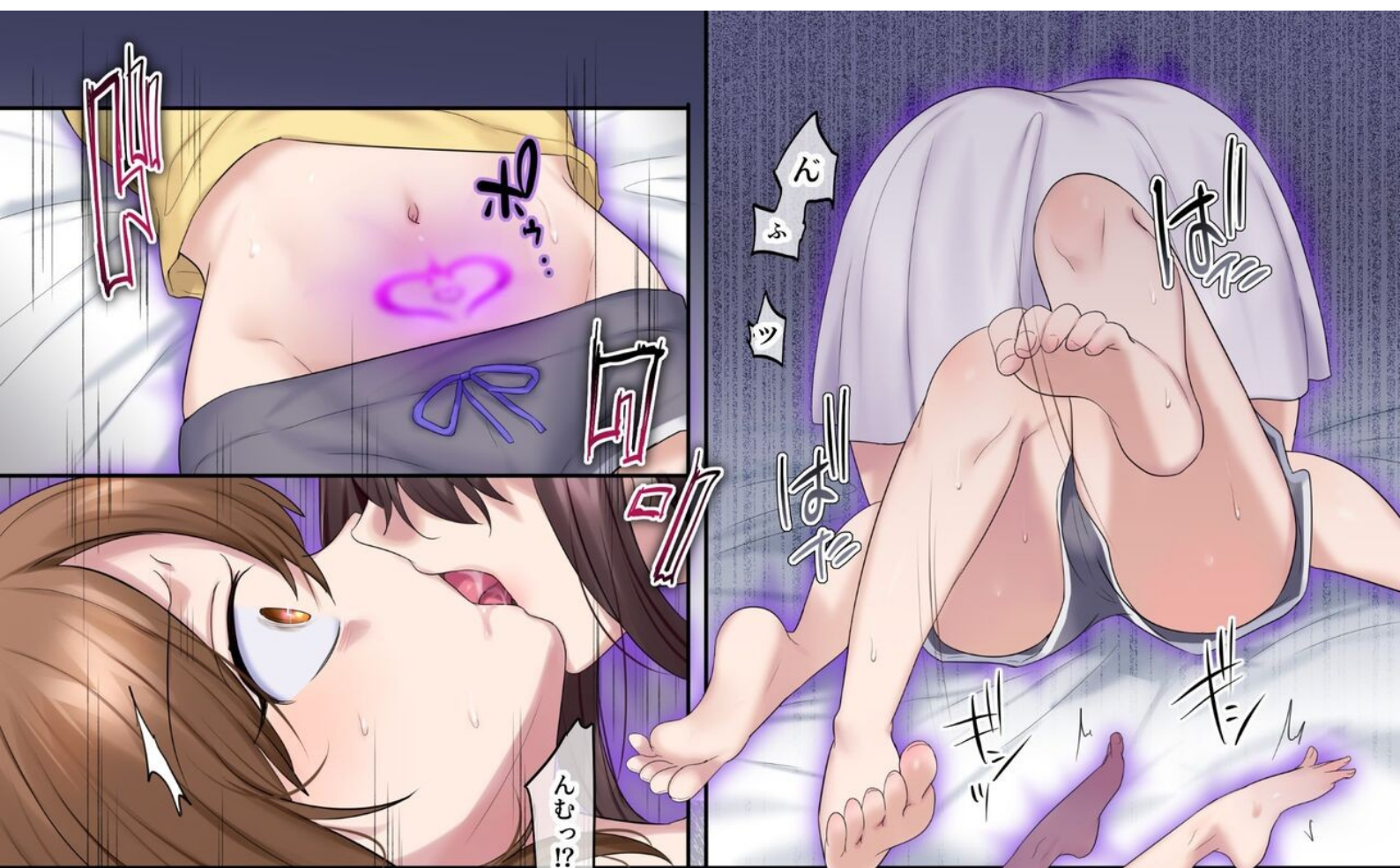
そのすべてを
俺に渡してもいいぞ

ズッ

…ッあ

んん
んん
んん

っ！！



んむっ!?



くくっ...
お前の中の俺の力が
呼び起こされたか...



このまま
飲み込まれて
もらうぜ!

ん
!!!



……

ふうっ
いい気分だ

かなりの力を
取り戻せたぞ

そして何より
このカラダの靈力…
円華とは段違いだ

ひよっとしたら
あの時の小娘にも
匹敵するぞ

しかし……

さすがはあの女の
娘というべきか

俺の憑依を受け入れても
なお内側から抵抗している
のがわかるぞ

ならば……

チン



んて



俺が誰か分かるか？



目が覚めたか

あれ…私…



かっはっはっ



おめでとうございます！
ございます！

ああ！
ご主人様！
お姉ちゃんの身体を
乗っ取ったんですね！



くっくっ
脳は俺の力で無事
汚染されたようだな



ああ
お前のおかげで
復活にまた一歩
近づいた

ハッ



On~♡

だがその前に！

生意気にも
まだ『私』が
抵抗してるから



完全に支配するために
妹の手でこのカラダを
犯してくれる？



次は
お母さんですね
ご主人様を酷い目に
合わせるなんて…

たっぷり後悔
させてあげないと

いいのか？
実の母だぞ

え？



おかしなことを
聞きますね

ご主人様以外は
もう無価値の
ゴミクズなので
問題ありませんよ



それでこそ
俺の下僕だ

待ってるよ小娘！
もラすやで
お前の全てを
奪い取ってやるぞ



いご田華
美穂という器は
お前に弄ばれて
悦んでいる

本当ですか♡
ならご主人様には
お姉ちゃんでも
もっと気持ちよくなって
もらわないと♡

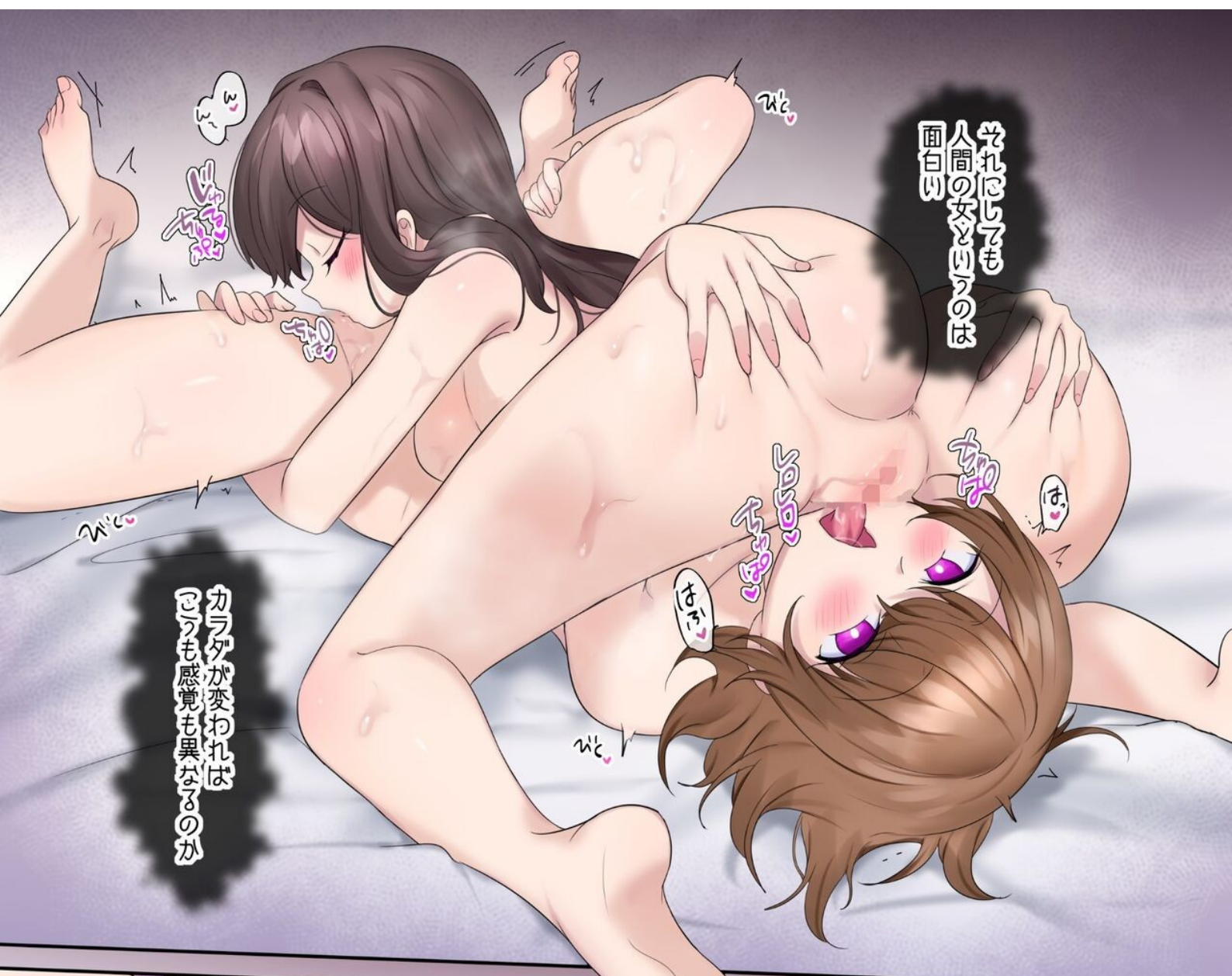
んっ...!
あっ...!



こんなに勃ってるの
初めての見た♡
私の乳首で
キスしてあげますね♡

これは
なかなか♡

あは♡



それにしては
人間の女々しいのは
面白い

カラダが変われば
こつも感覚も異なるのか



んおほっ♡

お姉ちゃんの
えっちなお豆
舐めちゃお



快感とともに
どんどん抵抗が
弱まるのを感じるぞ

あっ♡
私よりクリトリス
大きいんだ



ああ♡
この湧き上がる羞恥と
快感のラネリが堪らん



よくやったぞ
円華

お前の姉は
俺の支配を受け入れた



えへへえ…
ご主人様に
褒められたあ♡

嬉しい…

もはやわずかな
抵抗すら感じない

この器は
我が手に堕ちた

あー...

お姉ちゃんの頭の中も
私みたいにご主人様で
いっぱいにするんですね？

ああ...
悲願達成に向けた
最後の詰めだ

この後どうすればいいか
分かっているな？

はい
お任せください♪

私たちの手で

お母さんを絶望に
叩き落としましょう

ママ...



このおぞましい
邪気…！

まさかあなた…！

ああ、20年前は
世話になったな！

あの時の屈辱…

俺は一日たりとも
忘れはしなかったぞ！



どうやって
私の娘に取り憑いたの!?
いくらあなたでも
あの封印はそう簡単には
破れないはずよ！

答えなさい！

その通り…
俺は封印を破いていない
現に今もお前の中には
俺の力の大半が眠っている

だが
子設けたのは
失敗だったな
おかげで…

その姿…懐かしいなア
だがあの時より霊力が
目に見えて衰えている

平穏な暮らしが
お前を鈍らせたな？

くっ







靈力を
打ち消された!?

くっ!
円華…!
まさかあなたも!?

うん♪
とっくに
ご主人様のしもべだよ



わあっ
お母さん本当に
おつきいね
全然手に
収まらないや

んうっ!
やっ!
やめなさい!



ふふっ
いいぞ円華

実の娘に
弄ばれる母親…

なかなか
愉快的な光景だ



まずい…!

なにを…!?

さて 役者は揃ったことだし 目的を果たすとしよう

霊力を抑え込まれて 障壁が作れない!



う… うそ…! これって…!

お母さん 可愛い〜! 私にもう一人 お姉ちゃんが できたみたい

あつ… ああつ!?

あつ あつ あつ!

ああつ

なに! これえ…!

やはり復讐するならば この姿でないとなら 若返った気分は どうだ小娘?

この声……
私の頭の中から!

私を殺して
力を取り戻すことが
目的なんじゃないの!?

一体何がしたいの!?

お前のカラダを
完全に乗っ取り
退魔巫女のカギも
手に入れた!

だが復活する
だけじゃない!

俺は絶対な存在として
俺は生まれ変わるのだ!

殺す?何を言う?
これで苦しみが一瞬で
終わってしまっだろ?

俺はお前が死んだ方が
マシだと思えるほどの絶望を
与えねば気が済まん

だがもてるん力も
取り戻すねばならん

そこで俺は思いついた

どうだ?
素晴らしいだろ?

ふざけないで!!
誰があなたなんか
乗っ取られるもんですか!

くくく
さすがは退魔巫女!
あの威勢は健在か
だが気付かないのか?

へた



お前はとっくに

負けたんだよ
お母さん♡

か

きゅっ!

はっ!



ダメだよお
だって
こうなったのは
全部お母さんの
せいなんだから
お母さんが弱いから
私たちはこんな目に
遭っちゃったの

あっ!
やっ!
美穂...!
やめなさっ...!

んっ! 円華...!
だめ...!

ああ...
お母さんのおっぱい...
とっても甘い...

ああっ!
美穂お...!
やめてえ...!

ひゃうん...!
違う...私は
そんなつもりじゃ...!

お母さん…
本当はこの状況を
楽しんでるんじゃないの？

そ
そんなこと…!!

それに何？

こんな時にココを
濡らしちゃって…
本当に私たちを
助ける気ある？

あっ
あっ！

ふたりとも
やめてえ…!!
あぁあんっ！

あっ
あっ

あっ！

だめ！
そこは…!!

あっ
あま
あま

あっ
あま
あま

あま
あま
あま

あま
あま

あま
あま

あま
あま





もう手遅れなのさ

んっいっくっくっ!!

今お母さんがやってることって全部「無駄な努力」だからね?

そ、そんなの...!! 認めな... あああうツツ!!

おっ!! おおっ!!

あっ!!

あっ!!

あっ!!



ほんっと往生際が悪いなあ

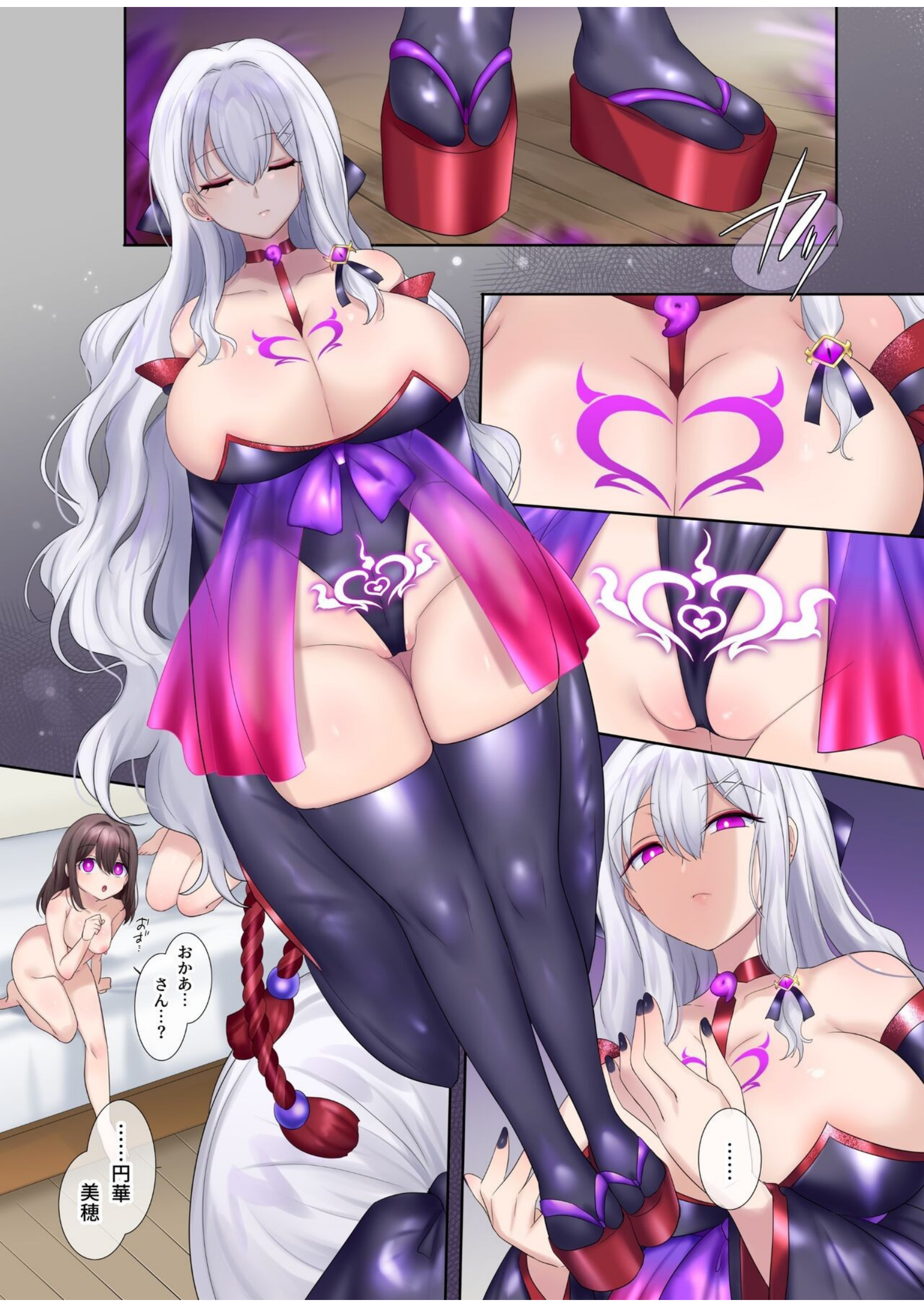
誰も助けてなんて頼んでないっての

もういいよお姉ちゃん ぶたりにお母さんに理解させてあげよう?

ご主人様に全部差し出すしかないってことをね

あっ!!

あっ!!



Handwritten signature in the top right corner.

おかあ...
さん...?

.....
円華
美穂

.....

素晴らしい力だ
底無しに靈力が
溢れてくる

それに
よく馴染むなんて
ものじゃない

我が魂はこの肉体に
完全に定着し

俺の器として相應しい
姿に生まれ変わった





この
たわわな胸も

この
形のいい尻も



この端正な顔も
全て俺のモノ

退魔巫女の肉体!!!
しかも貰い受けたぞ!

お尻



ご主人様...!!
それじゃあ...!!

ああ

お前たちのおかげで
晴れて詩織と俺は
ひとつになった

礼を言うぞ...
「我が娘たち」

ああ...ご主人様...
もったいない
お言葉です...

お母さんが
ご主人様とひとつに...
嬉しすぎて涙が出そう...



くくっ
俺の新たな
誕生日の日だ...

ふたりとも
祝ってくれるわよね?

円華は俺の最初の器
なのだからな

お前が感じる場所は
よくわかっている

ふあっ♡
あっ♡
あはあ♡
これ…すっ♡♡♡

あはあん♡
最高です♡主人様あ♡

くくっ
愛らしい娘が
ふたりも手に入って
私は幸せ者だな

当然です♡
お母さんのカラダの
良さをたっぷり味わって
もらいたいですから

んおっ♡
随分献身的じゃないか
美穂





んっ♡♡♡
おっ♡♡♡
おほおっ♡♡♡

イイ♡
イイぞふたりとも♡
カラダがどんどん
揺ぶっていく♡

おっ♡おっ♡
そっ♡感じる♡
腰が勝手に
持ち上がっ♡

あひゃあああ♡♡♡

あひゃあああ♡♡♡
あひゃあああ♡♡♡

んっ♡♡♡
んっ♡♡♡
期待通り...いや
期待以上の器だ♡

底無しの快感とともに
力が溢れてくる♡♡
これからは俺が詩織の
支配者となってやる♡
あははは♡♡

あっ♡♡♡
あああ♡♡♡

んっ♡♡♡

あひゃあああ♡♡♡
あひゃあああ♡♡♡





まあお前たちも
生まれ変わる時だ



あは

あは

これでお前たちも「妖魔巫女」の眷属だ



時は満ちた
人間どもに新たな
支配者の到来を
知らせよう



END

あとがき

作画を担当させて頂きました柊です！

「奪われる幼馴染」に続いての2作目が、フルカラー50p以上の大作になってビックリ！

初期プロットから増ページを重ね、裏表紙も描き下ろし。

前作が短編だっただけに、ヒロイン3人×憑依×悪堕ちとやりたい放題！

私も全力でお応えした結果、大満足の作品ができました。

ぜひ感想を呟いたり、直接どっちかに投げて頂けたら嬉しいです♪

この度はご購入本当にありがとうございました！

柊ぽぷら

原作担当の憑依好きの人です。

過去最大級のページ数にも関わらず、今回も調子に乗ってフルカラーにしてしまいました。

年々ページ数がインフレしていてこのまま行くと3年後には

100ページに到達しそうな勢いですね……。

そろそろ自制しないと(主に財布が)痛い目を見そうです。

さて、今回は久しぶりに柊ぽぷらさんタグを組めるということで、

これでもか！と私のフェチを詰め込みました。

「閃光纏姫フェリシア」を購入してくださった方ならもうご存じかと思いますが、

私は憑依と悪堕ちがこれ以上ないほどに好きです。

なので今回は憑依の肉体乗り換え展開と

悪堕ちモノによくある連鎖堕ち展開を掛け合わせてみました。

ぽぷらさんにも私の要望にひとつひとつ丁寧にお応え頂いたおかげで、

憑依が好きの人にも悪堕ちが好きの人にも

確固たる自信を持ってお届けできる内容になったと自負しております。

楽しんで頂けた場合はtwitterでもpixivでも電子販売サイトのレビューでも

構いませんのでぜひ感想を頂けると嬉しいです。

ただ、毎回渾身のネタぶっこんでいるせいで私の中で次回作へのハードルが

上がり続けているのですが、そろそろネタ切れになってしまわないか心配です……タスケ。

何はともあれ、また次回作でお会いしましょう。

憑依好きの人

憑依好きの人の個人的推しは
円華ちゃんです
おめめがくりくりで可愛い……



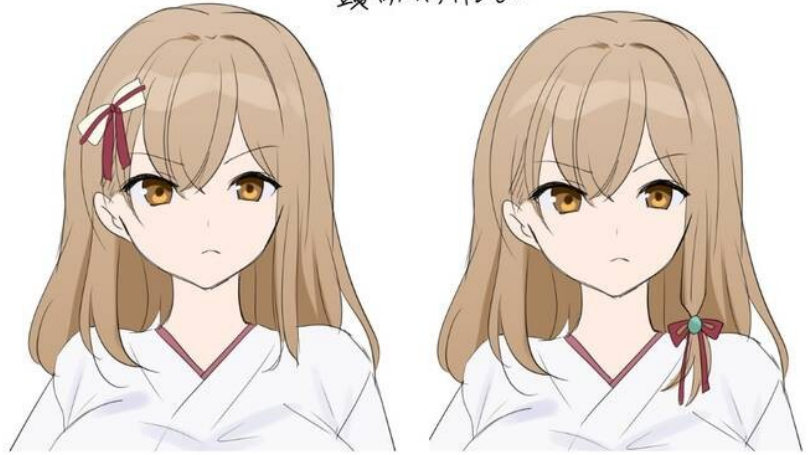


気持ち悪いのが
入ってくる……

憑依ラケル

詩織 (JK・巫女服)

頭何か付けるな...



体のラインが
出る感じの服



とんぼ玉のイー
他案だと銀鈴とか?

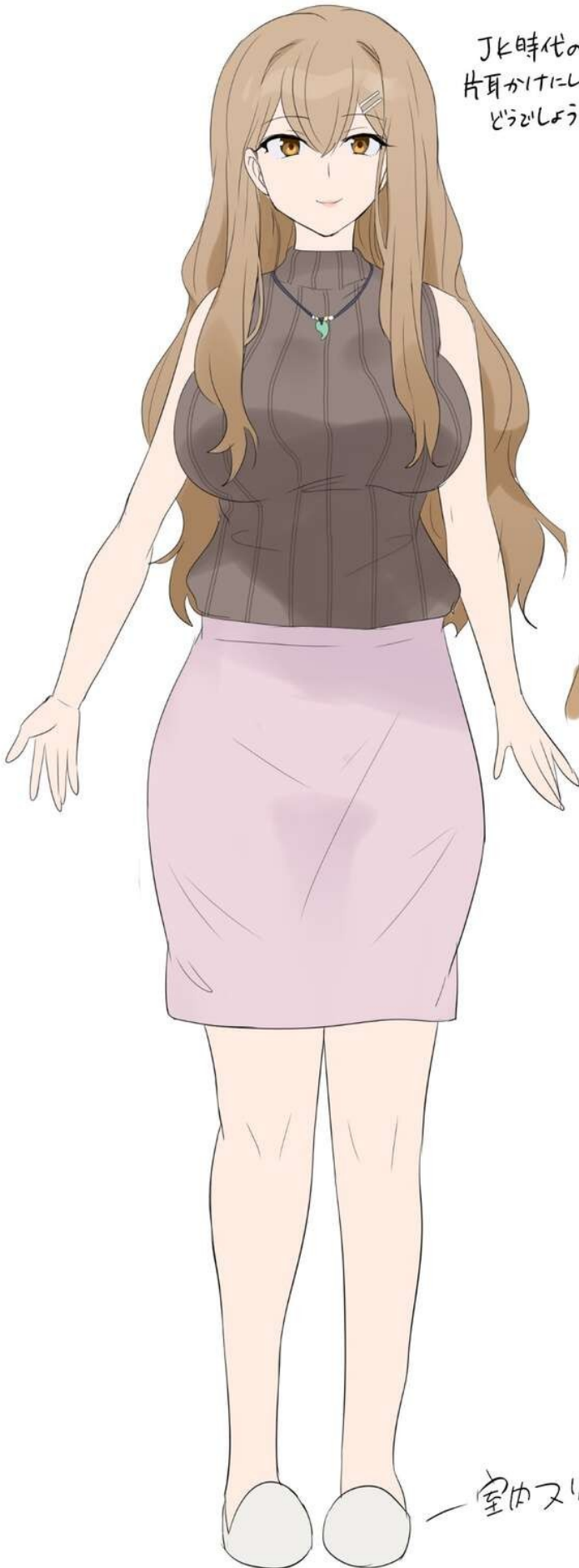
詩織 (母親, 30代後半~40代前半)



—室内又4mmR

詩織 (母親, 30代後半~40代前半)

JK時代のおもかげが'残'って
片耳かたに'し'てみました
どうでしょう?



—室内スリッパ

詩織 (完全支配. 20代半ば)



もっと和容の方が
良いかな...?



詩織 (完全支配. 20代半ば)



ly/レガ



みみ長レガ

もっと和容の方が
良いかな...?



黒レガ



詩織 (完全支配. 20代半ば)



ly/レガ



みみ長レガ

もっと和容の方が
良いかな...?



黒レガ



詩織 (完全支配. 20代半ば)



ly/レガ



みみ長レガ

もっと和容の方が
良いかな...?



黒レガ



詩織 (完全支配. 20代半ば)



ly/レガ



みみ長レガ

もっと和容の方が
良いかな...?



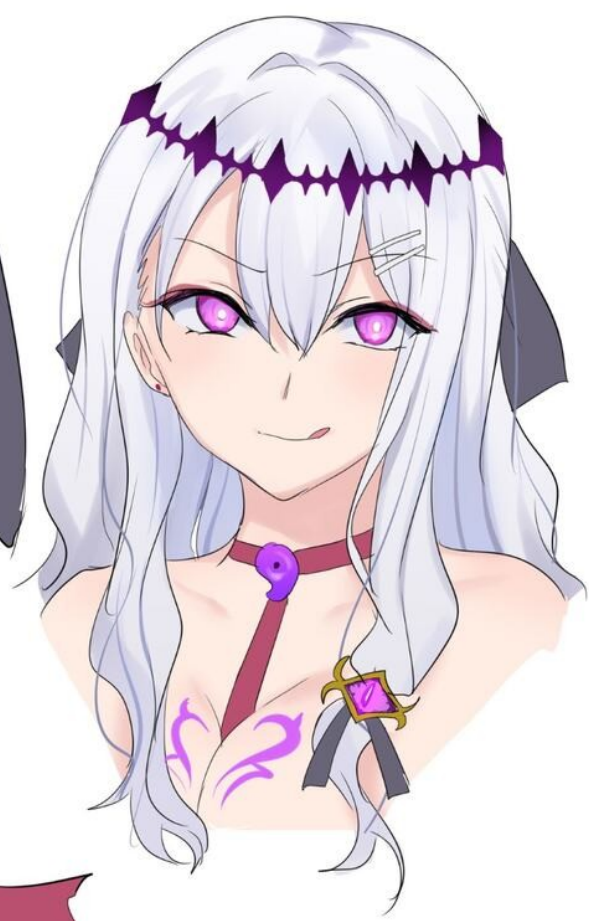
黒レガ



詩織 (完全支配. 20代半ば)



もっと和容の方が
良いかな...?



詩織 (完全支配. 20代半ば)



ly/レガ



みみ長レガ

もっと和容の方が
良いかな...?



黒レガ



詩織 (完全支配. 20代半ば)



ly/レガ



みみ長レガ

もっと和容の方が
良いかな...?



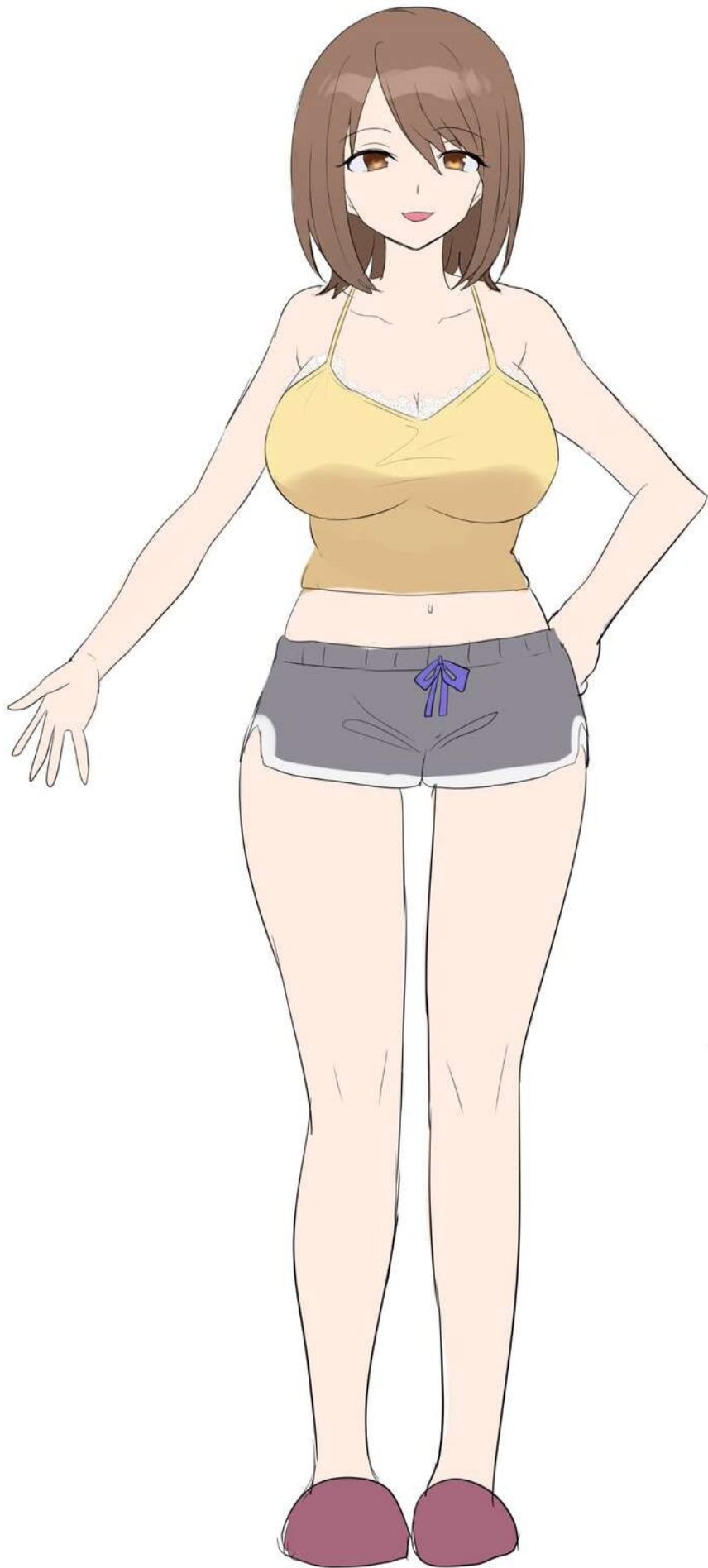
黒レガ



美穂 (大学生)

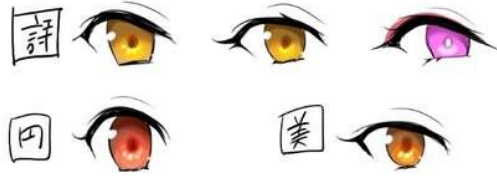


美穂 (大学生)



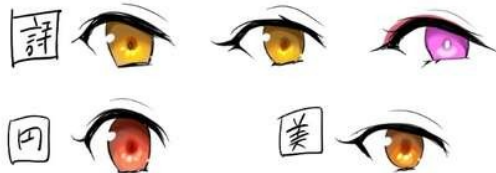
美穂 (大学生)

TEIKOKU
目×毛

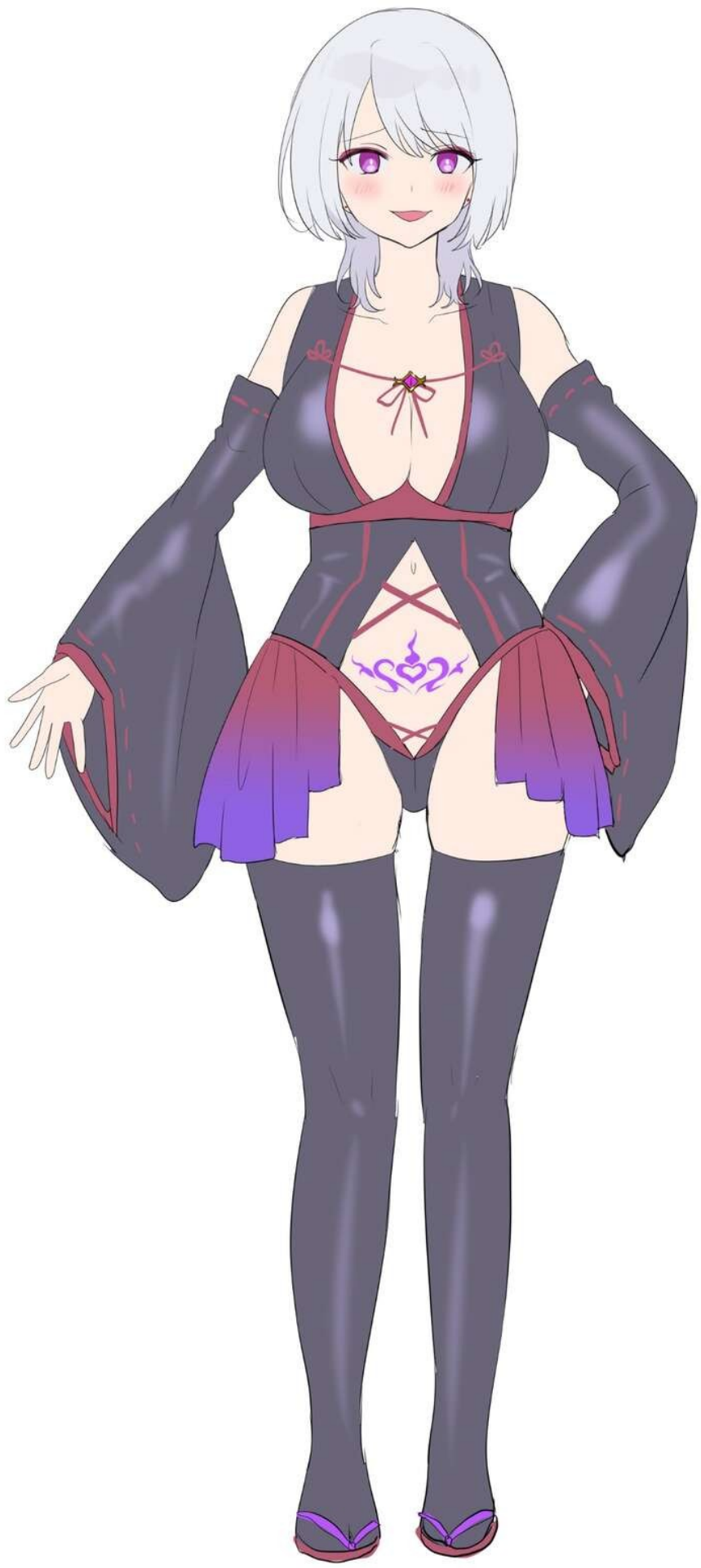


美穂 (大学生)

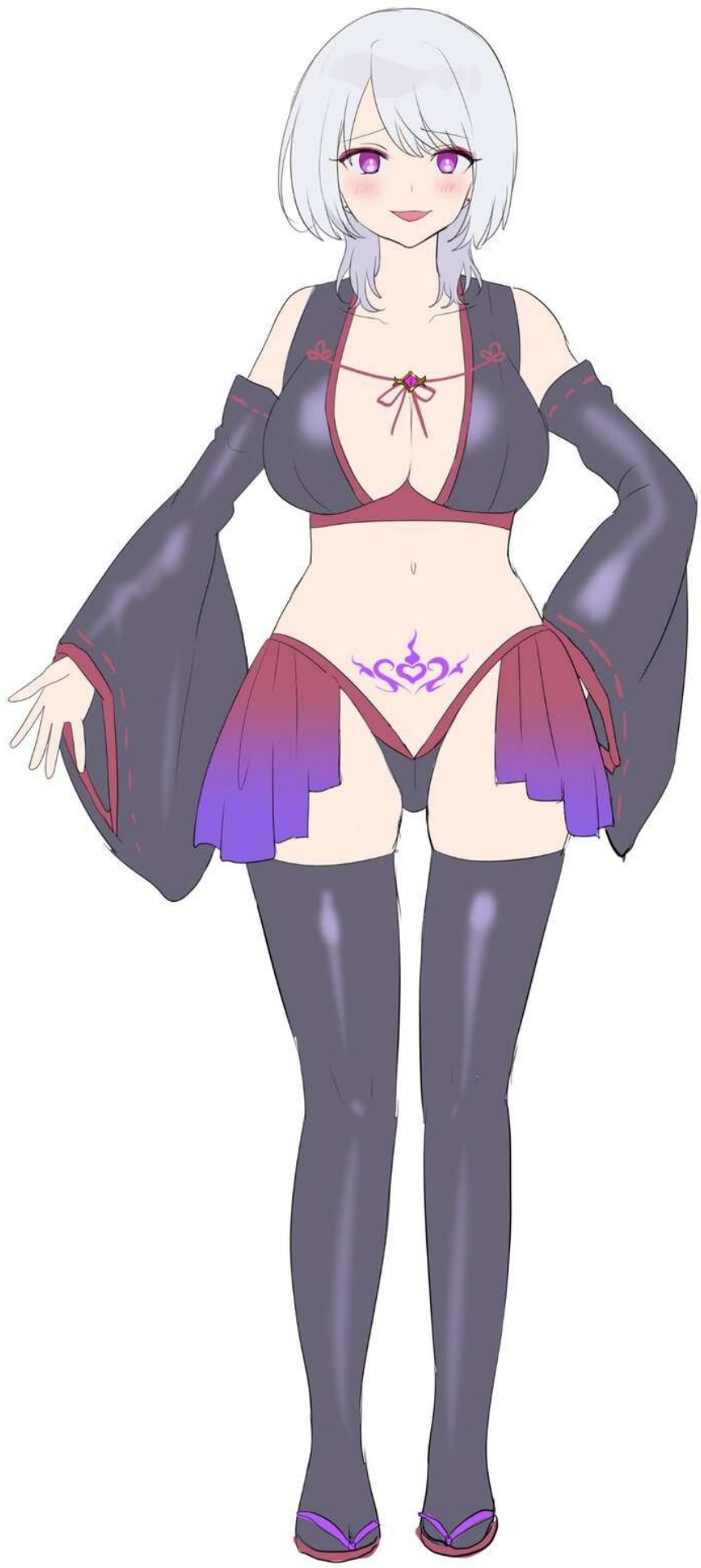
TEIKEN
目×毛



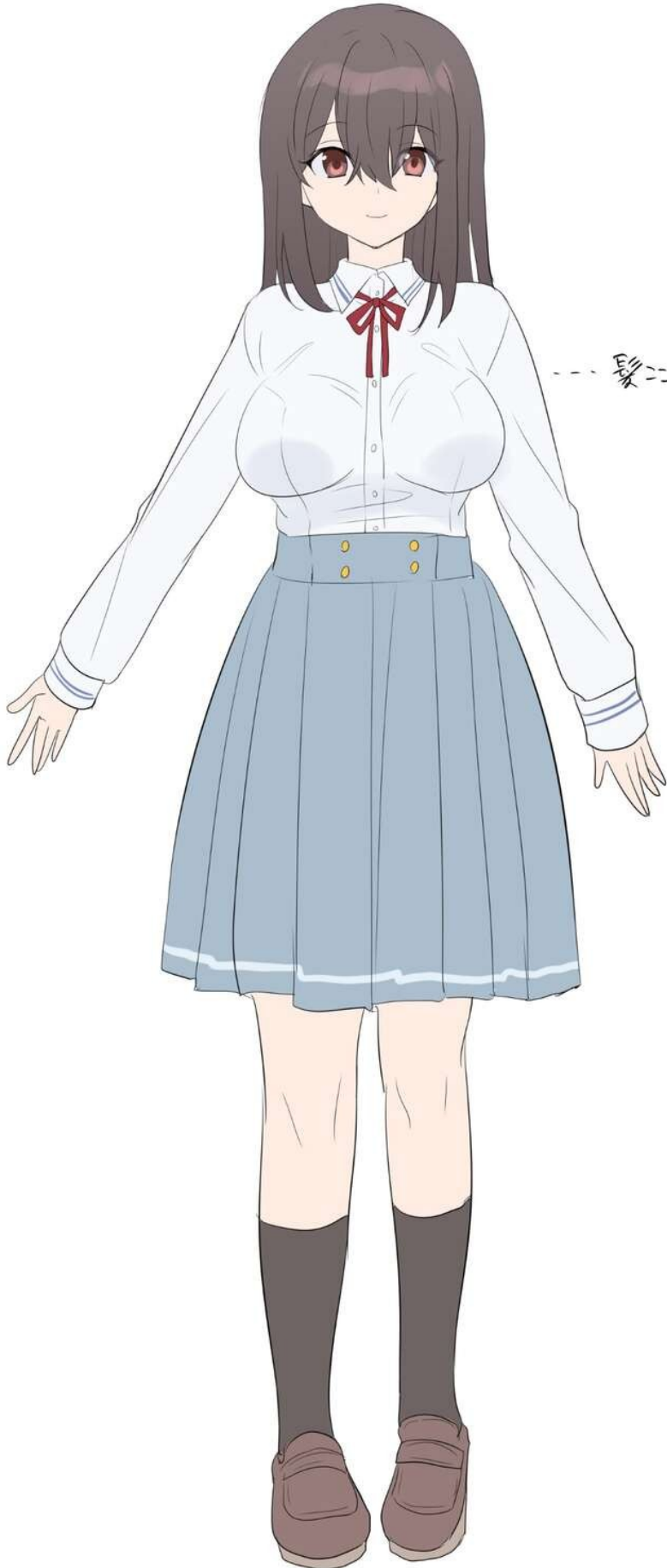
美穂悪堕



美穂悪堕



阿華 (JK)



--- 髪 --- (G11)



四華聖子



円華悪墜



※無断転載・無断複製、それに準ずる行為を禁止します。

To All English-speaking fans out there.

Reproduction is prohibited.

If you are reading this comic via a free website, you are actively participating in piracy.

Please note that such actions may leave me no choice but to suspend creating this kind of content.

YOU HAVE BEEN WARNED!

I acknowledge there are people out there who love this kind of possession material outside of Japan but sadly hardly anything gets translated into English (at least not officially). That is why I go the extra mile to create English versions for the content I make.

SO PLEASE, SUPPORT THE OFFICIAL RELEASE TO MAKE IT POSSIBLE TO CREATE FURTHER CONTENT.

I'll leave links below where you can purchase officially.

Thank you for understanding.

禁止复制。

如果你通过免费网站阅读这部漫画,你就是在积极参加盗版活动。

请注意,这种行为可能让我别无选择,只能暂停创作这种内容。

你已经被警告了!

Twitter: @hyoui_lover

DLsite:

https://www.dlsite.com/maniax/circle/profile/=maker_id/RG47277.html

FANZA:

<https://www.dmm.co.jp/dc/doujin/-/list/=article=maker/id=78467/>







